



国鉄新潟

1021
発行
2020年
11月27日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
清野 聡
編集責任者
教 宣 部



コロナ禍で厳しい状況

コロナ禍で月収が4〜5万円減収になった。

(福祉保育労)

新型コロナ感染拡大防止の対策、手袋が足りなくなっている。取り寄せが難しくなっている。

・慰労費について児童福祉施設に支給されていない。
・介護報酬の改定、ロボットの導入、ICT化が進んでいる。

・危険手当の要求している。賃金が低い。

・透析部門、透析の機械が施設に設置された。しかし機械を起動させているが担当の医師が居ないため利用されていない。機械は止めることができない。その機械のメンテナンス費用が数百万円かかる。

・介護施設の面会、基本的には面会は出来ないが施設



によって予約制で面会が可能だ。

(福祉保育労)

非正規の比率が30%〜35%正規と同様に賃金は悪い格差がある。賃金格差があり職場環境が悪化している。

・農家の補助金制度について1件150万円で見積もり無しで申請可能だ、これは選挙対策か。
・財務省批判を避けるための措置か。

・農協の統廃合で農家組合員が銀行など利用しにくくなる。組合員の利用頻度は減少すると職場が減らされていく。

(農協労)

支部で1泊旅行を実施した。15名参加、10月29日、30日、肘折温泉。

・対市との交渉、PCR検査の無料化要請した。11月5日登山中止、11月12日執行委員会開催した。

(年金者組合)

県春闘共闘・第一回幹事会開く

11/7



病院、医療関係のボーナスが厳しい状況だ。コロナ禍で病院への外来診察など患者が少なくなった。

・下越病院1・5カ月分、済生会病院・木戸病院は1・5カ月分を要求した。労働組合では組合員の住宅返済など資金が足りない分について貸出している。闘争資金から出している。

(新潟地区労連)

非常勤教員の格差が大きい。統一要求項目など署名が多くあり過ぎて見直しをしていく。
・12月5日長岡で学習会を開催する。

(公立高教組)

長岡駅生協は1・0カ月分以上を要求した。年間で2・5カ月分。

・診療所が減っている。

・帝京長岡の闘い、カンパ活動を実施している。10月28日懇親会を開催した。生徒に希望を持たせない闘いではなく吉田先生を職場に戻す。団交では吉田先生も参加させ交渉し闘いを進めていく。解決していくには厳しい状況だ。

・農協・越後上越はボーナス1・2カ月分を要求した。
・ソフトバレーは中止した。
・11月5日グリーンウエーブに参加した。

・妙高市は農業以外に多くの問題がある、少子化対策を進めている。
・看護職場とのつながりが薄い、聞き取り調査を実施しながら何が出来るか取り組むを進めていく。

(上越地区労連)

スタンディングを実施している。継続して取り組んでいる。
・9月議会で24項目を議決した。

(糸魚川地区労連)



編集後記

コロナ禍でしたが地本定期大会は予定通り開催できました。組合員、皆さんの御協力、感謝いたします。

地本は新しい執行体制が確立し各業務など取り組んでいます。しかし、毎年開催している、地本旗開きの中止や退職者激励会開催日の延期など、感染拡大防止のため苦渋の決定でした。



11月も下旬になり今年もあと1ヵ月あまりになりました。今年も新型コロナウイルス感染拡大であるという間に1年が過ぎたように感じます。来年は素晴らしい年になりたいですね。

今年の機関紙表彰ですが地本機関紙「国鉄新潟」が最優秀賞・優秀賞をそれぞれ入賞しました。最優秀賞は「500号発行」優秀賞は「年間30号以上発行」で表彰されました。



不当解雇撤回の闘い

吉田先生の闘い・帝京長岡

帝京長岡高校・吉田先生の闘いについて、9月18日に普通解雇について新潟地裁長岡支部は、解雇権の乱用に当たり無効と判断しました。学園側は未払い賃金について支払いましたが、解雇無効の判決に對し間違っていると言っています。本裁判に、なれば判決内容は変わると言っています。

現在、中労委では、不当労働行為について審問していますが、今回県労委に不当解雇について提訴、学園側を追及していきます。中労委の命令は年内に出される予定です。



これから本裁判の闘いになります。国労も地域の仲間とともに吉田先生を全面的に支え、一日も早く職場に戻す取り組みを進めていきます。引き続き、物資販売についてもご協力をよろしくお願ひします。

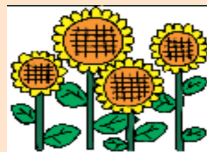


当面する行動について

1月30日(土)
拡大中央委員会 13時～16時
新橋交通ビル 地下1階

2月6日(土)
拡大エリア委員会 時間未定
新橋交通ビル 地下1階

地本・退職者激励会
3月27日(土)



「2021年地本旗開き」は 新型コロナウイルス 感染拡大防止 のため中止します

ちよつといつづくと

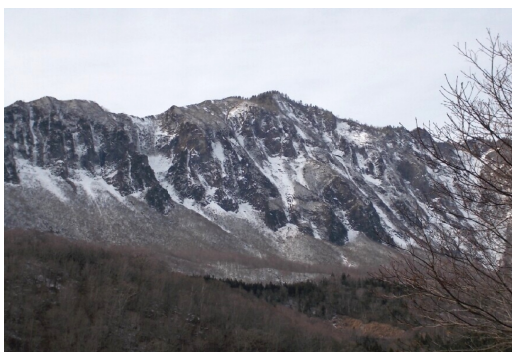
秋山郷・栄村は紅葉の時期が終わり、これから冬に向かいます。

昨年は、小雪でしたが今年はどうでしょうか、昨年より早く10月に雪が降りました。その頃、苗場山は2回雪が降ったそうです。

栄村の集落から見える山々は白くなっていました。(10月に行ったとき)

11月下旬に予定していましたが天気予報を確かめたら雪マークがついていたので・・・残念ですが今年も無理かなと思っていました。

女将さんは、先月泊まった時、11月から雪が降るみたいだから、来年暖かくなったら来てくださいと話していました。



栄村は津南町から国道405号線で秋山郷・栄村へ行きます。405号線は道が細く、カーブや登坂などアップダウンがあつてなかなか慣れるまで大変な道です。

今年の2月、帰るとき、雪が20cm降つて帰りの運転が厳しかったです。カーブの登坂で何回か空転し動けなくなりました。

駄目かと思いましたが、何とか脱出し帰つてくることができました。栄村の人は、4駆じゃないと大変だよと・・・その通りでした。

途中、登坂で1台、車が動けなくなっていました。でもまったく余裕が無かつたのでそのまま通り過ぎました・・・。

来年、暖かくなる4月から行こうと思っています。